

せい かつ ぶく し そう だん いん
生活・福祉の相談員

CSW について

調べてみたよ!

すいた し
吹田市には、

13人のCSW(コミュニティソーシャルワーカー)がいて、

地域でいろいろな相談を受けるお仕事をしているんだって!

もっと詳しく知るために、

子ども編集委員のみんなと調べてみたよ!



吹田市社協
イメージキャラクター
きらら

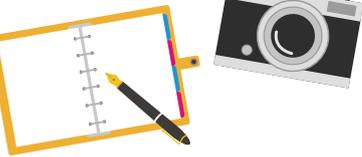


しーちゃん



福祉委員

CSW



こたえ

困っている人のお話を聞いて一緒に解決方法を考えます。いろいろな人と話し合って、誰もがひとりぼっちにならない地域づくりをすすめます。他にも、学校で車いすやアイマスク体験など福祉の授業もしています。

しつもん

CSWはどんな仕事をしているの?

いろいろな相談があります。心がしんどいと感じる人の相談も増えていきます。多い時には1人のCSWで1日2〜3件くらいあります。CSWのことを知らない人もいるので、もっと私たちのことを知ってもらいたいです。

こたえ



しつもん

どんな相談が多い? 1日とどれくらい?

子ども
すいた
社協
だより
第25号

社会福祉協議会はいろいろな人と「みんなで助け合えるまちづくり」地域の福祉活動をすすめる団体です。

「社協だより」の「社協」とは「社会福祉協議会」のことです。

ブログ

ツイッター @suita_syakyo

ホームページ 吹田市社協 検索



どんな記事にしようか…と話し合っています。



こたえ

困っている人の相談を一生懸命聞いている姿が素敵だと思いましたが、また、CSWと一緒に福祉活動をしている福祉委員さんなどと笑顔あふれる地域をつくりたいと思ったのも、この仕事を選んだ理由です。

しつもん

なぜCSWのお仕事を選んだの？



こたえ

地区福祉委員会は地域で暮らす住民として、地域のことを考えています。CSWも『地域を良くしたい！』という同じ想い(目的)を持って活動しています。CSWは地区福祉委員会の活動の相談のつたり、地域で困っている人が一緒に解決方法を考えています。

しつもん

地区福祉委員会とCSWはどんな関係なの？



福祉委員さんもインタビューに答えて下さいました！



つまり

CSWとは…

わたしたちにとって身近な存在で、「地域を良くしたい!」という想いを持って仕事している。

地域の人にとって、いろいろな困りごとや地域の活動をするときの相談係。



こたえ

私たちの悩みを本当に親身に聞いてくれたり、とても頼りになるアドバイスをくれたり、とても心温かいです。気軽に相談できるし、話しやすいし、とても心が温かいです。

しつもん

地域の人(地区福祉委員)はCSWのことをどう思っているの？



子ども編集委員さんの感想

- 福祉のことを気にとめてなかったけど、すごく興味を持ちました。友達や家族、先生、いろんな人に教えたいです!
- 2日間だったけど、CSWさんなど、たくさんのことを知れたと思います。また編集委員をしたいと思います。
- CSWのことが色々分かってよかったです。
- CSWのことをあまり知らなかったの、今回の活動(編集委員)で知ることができました。多分他の人も知らないと思うので、ぜひ今回の記事を読んでほしいです。
- 今まで疑問に思っていたCSWのお仕事や、地域の人が、どう思っているのかを聞くことができ、とても良かったです。ずっと応援しています!!

↑おうちの方へ

吹田市社協には生活・福祉の相談員として13名のCSW(コミュニティソーシャルワーカー)がいます。個別の相談に応じたり、地域支援として地区福祉委員会の活動を応援したり、小中学校での福祉教育などを通して、地域福祉の推進をすすめています。CSWのことを少しでも多くの方に知っていただけるよう、子どもたちと一緒に考えて記事を作成しました。ぜひ、お子さんと一緒にご一読いただければ幸いです。

「子どもすいた社協だより」への感想をお聞かせください。吹田市社会福祉協議会まで↓